

(別紙1)

JOC エリートアカデミー事業概略

1. 事業方針

日本オリンピック委員会（JOC）の理念に基づき、エリートアカデミーの名にふさわしい、競技力だけではなく人間力のあるトップアスリートを育てる。

2. 事業目的

オリンピックで活躍し、社会の発展にも貢献できるアスリートを育てる。

3. 在籍期間

- 1) 中学1年から高校3年までの中の3年間とする。
- 2) 中学2年・3年からの入学者は中学卒業の時点でJOCが将来性を見て継続の有無を判断する。
- 3) 在籍期間の3年を経過し、さらに在籍を希望する場合はJOCが将来性を加味して総合的に競技力を判断し、期間延長を判断する。

4. 募集人数

「少数精鋭」の考え方をもとに競技団体との協議の上、JOCが決定する。

第13期生候補者推薦概要

1. 13期生推薦方針

候補者選考にあたっては多方面から能力を検討し、JOC エリートアカデミーが目指すアスリートとなる可能性の高い者を厳選して推薦する。

2. 推薦条件

- 1) 日本国籍を有する者
- 2) JOC エリートアカデミーが目指すアスリートとなり得る可能性が十分期待できる者
- 3) 当該競技の全国レベルの大会で、トップレベルの競技成績をおさめていること
- 4) JOC エリートアカデミー入校後の活動に支障をきたすような故障やケガ、治療中の疾病等がないこと
- 5) JOC エリートアカデミーの方針や目的を理解していること
- 6) 推薦にあたって競技団体の理事会で機関決定されていること

3. 決定までの行程

- 1) 競技団体推薦書類提出 10月下旬締め切り
- 2) JOC 選考
 - ①第一次選考 適性検査・作文 11月下旬
 - ②第二次選考 JOC 役員による個別面接および競技団体面接 12月中旬予定
- 3) 決定
3月 JOC 理事会